

2年生の英語スピーチコンテストが行われました。2019年1月31日 体育館

今年度のスピーチコンテストは、ヴィーラホールが耐震工事により使用できないため、体育館で実施しました。生徒たちは昨年11月から準備を始め、各クラスの代表者が1月のクラス予選を経て選出されました。今年度のテーマは、「10年後の私」「異文化体験」「私の大切な思い出」そして「時事問題」です。2年生の代表がMCを務めてくれました。



学年主任の英語による挨拶でいよいよスタートです。



生徒たちの真剣で感動的なスピーチの後、審査集計の間、留学生が出身国の文化を紹介したり、日本での異文化体験について日本語で熱く語ってくれました。



そしていよいよ結果発表です。外国人英語教員より審査結果が発表され、受賞者に賞が授与されました。



コンテスト終了後に出場者で集合写真を撮りました。



今回のコンテストでは、各クラスの代表者は緊張しながらも、堂々と得意な英語を駆使し自分の思いや考えを主張しました。生徒たちは代表者のスピーチを聴くことで、知的な好奇心が刺激され自分の関心が広がり、異文化理解が深まる素晴らしい機会になったと思います。留学生にとってもこのコンテストは貴重な経験になりました。

英語はこれからも、今以上に様々な分野や状況で欠かせない重要な力になります。生徒たちには英語能力を伸ばしながら、コミュニケーション能力をさらに高めてほしいと思います。

最後に外国人英語教員より代表者にメッセージをもらいました。

Congratulations to all the students in the speech contest. It is of course, difficult to do a speech in front of hundreds of people. It is even more difficult when those hundreds of people are your classmates, friends, and club members. Moreover, the speeches needed to be about their hopes, dreams, and thoughts about themselves and their classmates. Therefore, all the competitors should be congratulated for their performance, and public speaking courage.